PRESS
RELEASE

幸せは JIBAN の上に築かれる。
地盤ネットホールディングス

報道関係者各位

2015 年 6 月 9 日
地盤ネットホールディングス株式会社

地盤・災害リスク簡易診断サービス「地盤カルテ」簡単出力ページ設置と累計 20,000 件発行のお知らせ

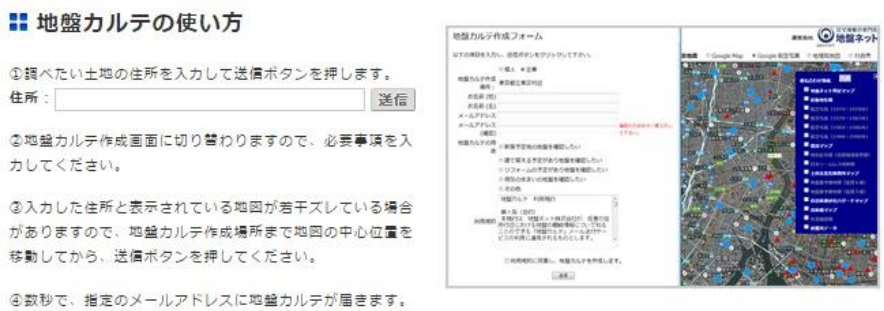
地盤調査データの解析サービスを提供する当社子会社の地盤ネット株式会社（本社所在地：東京都中央区、代表：山本 強　以下同社）は、2015 年 1 月 27 日より提供している地盤・災害リスク簡易診断サービス「地盤カルテ」の簡単出力ページの設置及び、「地盤カルテ」の累計発行数が 20,000 件に達した事をお知らせいたします。

■「地盤カルテ」の簡単出力ページについて

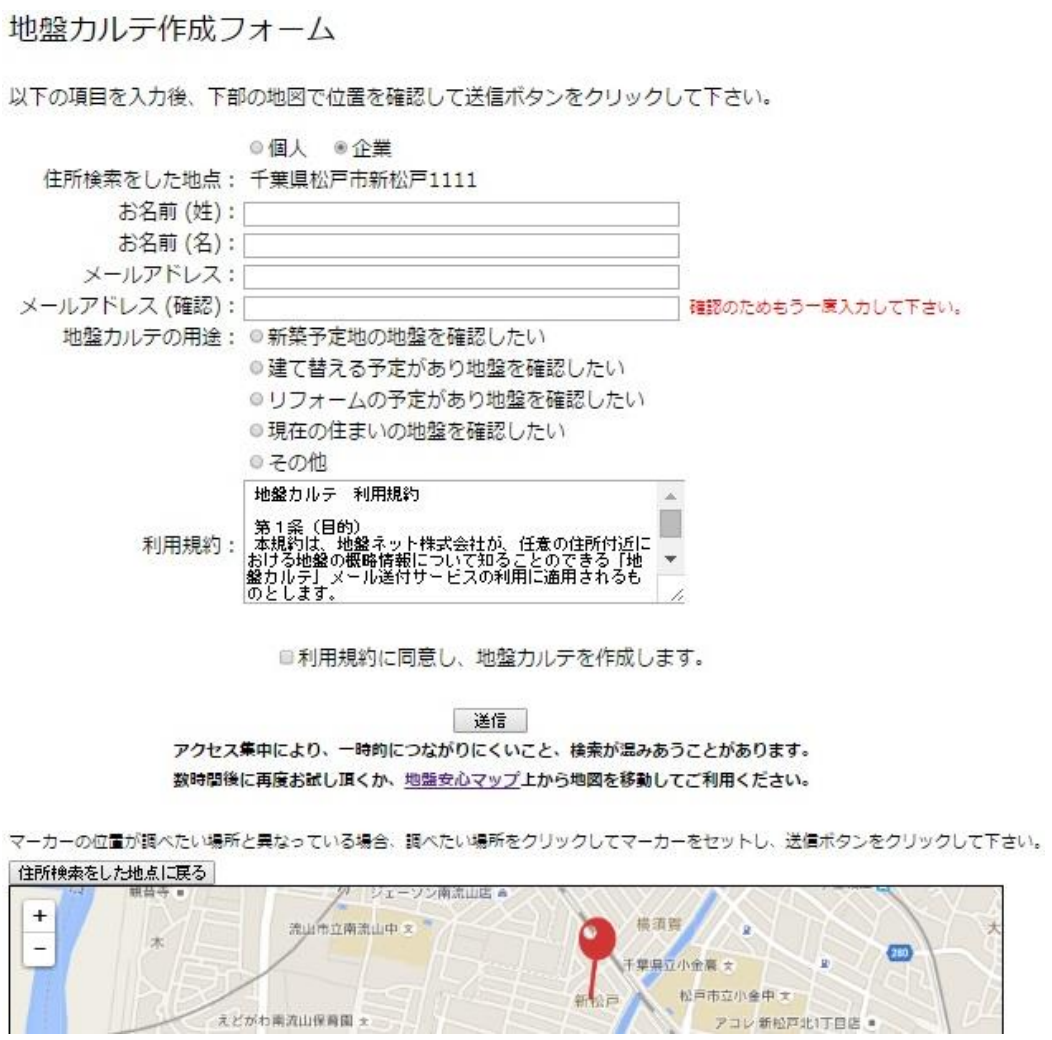
１分で災害リスクがわかる「地盤カルテ」は、住所等を入力するだけで、全国どこでも改良工事率、浸水リスク、地震による揺れやすさ、土砂災害危険リスク、液状化リスクの 5 項目の地盤・災害リスクの指標についてまとめたレポートが無料でメール送付されるサービスです。

これまで、「地盤カルテ」の出力には、同社「地盤安心マップ」のページ上において発行したい住所を入力またはクリックすることが必須でしたが、このたび同社ホームページ上で直接住所を入力して「地盤カルテ」を出力できる特設ページ（http://jibannet.co.jp/karte/）を設置し、より簡単かつスピーディに「地盤カルテ」を出力できるよう改善致しました。





カルテの出力方法は、住所入力ウィンドウに検索したい住所を入力して送信ボタンを押下すると、住所検索をした地点のマップがページ下部に表示された「地盤カルテ作成フォーム」が立ち上がります。必要項目を入力後、「地盤カルテ」を発行したい場所を下部の地図で確認後、送信ボタンを押下することで、「地盤カルテ」が画面上で表示されるとともに、入力されたメールアドレスに送付されます。



■「地盤カルテ」累計発行数 20,000 件達成

最近日本各地で地震が多発していることに関連し、去る 6 月 5 日には朝のテレビ情報番組にて「地盤安心マップ」及び「地盤カルテ」が取り上げられました。小笠原諸島西方沖地震によって、本州で唯一震度 5 強を記録した神奈川県二宮町を例に埋め立て地や川の近くなど地震で揺れやすい地盤があることに触れ、「地盤カルテ」および「地盤安心マップ」が簡単に揺れやすさなどを調べられるサイトとして紹介されました。このような反響を受けて「地盤カルテ」は発行数が急増し、本日までに累計発行数が 23,500 件となりました。

当社では、今後も災害大国日本における、住宅の地盤・災害リスクの減少を通じた国土強靭化および地盤情報の重要性の啓発、また消費者の不利益を解消するため、引き続きどなたにも分かりやすいサービス提供を進めて参ります。

【地盤ネットホールディングス 株式会社 概要】

(1)商号　　：地盤ネットホールディングス 株式会社
(2)代表者　　：代表取締役 山本 強
(3)本店所在地　：東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 2 階
(4)監査法人　　：有限責任監査法人トーマツ（Deloitte Touche Tohmatsu LLC）
(5)資本金　　：4 億 9,040 万円（平成 27 年 3 月 31 日現在）
(6)取引銀行　　：三菱東京 UFJ 銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行
(7)主要取引先　：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、三菱 UFJ 信託銀行株式会社
(8)グループ会社：地盤ネット株式会社/JIBANNET ASIA CO.,LTD./ Jibannet Reinsurance Inc.

【本リリースに関するお問い合わせ】
〒 103-0027 東京都中央区日本橋一丁目 7-9
ダヴィンチ日本橋 179 ビル 2 階
地盤ネットホールディングス 株式会社
Tel. 03-6265-1834／Fax. 03-6265-1804
E-mail. jibanir@jibannet.co.jp